

わたしのレポート

レポートは、自分の考えをまとめるだけでなく、ほかの人に伝える役割もあります。このレポートを読んで、疑問点や改善点があれば、あげてみましょう。

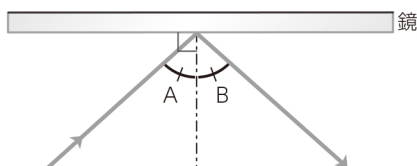


〔結果〕 実験した結果は下の表のようになった。

鏡に当てた光の角度とはね返った光の角度の関係

角A	0°	10°	20°	30°	40°	50°
角B	0°	10°	20°	30°	40°	50°

〔考察〕 実験結果から、鏡に当てた光の角Aと、鏡ではね返った光の角Bは、いつも等しいといえる。



図で表すとわかりやすい。

〔実験をふり返って〕

光をはね返すとき、鏡の向きを変えると、光が当たる場所が変わる理由がわかった。表面がでこぼこした鏡や、カーブミラーのような表面が曲がった鏡を使った実験もしてみたい。

疑問に思ったこと、やってみよう実験などを書く。



入射角・反射角は、鏡の面に垂直な直線からはかるよ。



鏡と入射光・反射光の間の角度ではないから、注意しよう！

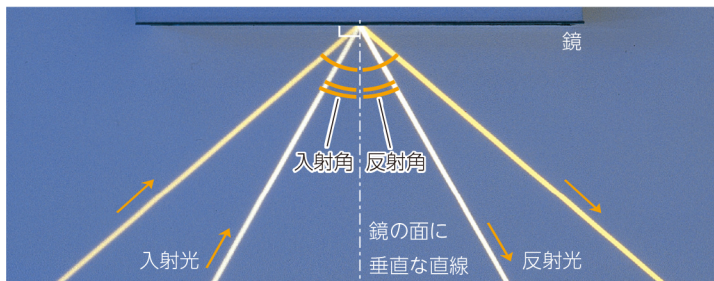


図6 光の反射

どのような角度で鏡に光を当てても、入射角と反射角はいつも等しい。つまり、入射角=反射角となる。

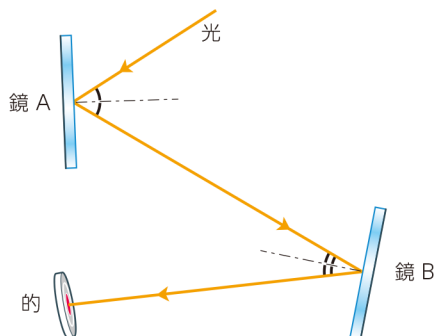


図7 光的当てでの光の進み方

p.208の実験のように、複数の鏡を使って光を反射させるときも、それぞれの鏡で「入射角=反射角」の関係が成り立っている。

光が鏡などに当たってはね返ることを、光の**反射**という。鏡に入ってくる光を**入射光**、反射して出ていく光を**反射光**という。鏡の面に垂直な直線と入射光、反射光の間の角度を、それぞれ**入射角**、**反射角**という。

実験1から 光が反射するとき、入射角と反射角はいつも等しいことがわかる(図6)。これを光の**反射の法則**という。